NewsRelease

2021 年 8 月 17 日
三菱総研ＤＣＳ株式会社

報道関係各位

小中学校向け「ロボットプログラミング入門」出張特別授業を開始
～開催を希望する小中学校を募集～

三菱総研ＤＣＳ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：松下 岳彦）では、社会貢献活動の一環として、小中学校を対象に、ロボットエンジニアの職業紹介と、コミュニケーションロボット・プログラミングを紹介する特別授業をおこなっています。2021 年度 2 学期以降の開催にあたり、より多くの方々にご活用いただくため、開催希望校を広く募集することとしました。最新のロボットとのふれ合いから、児童生徒のみなさんがプログラミングに興味を持ち、学びのきっかけとなる場をご提供いたします。地方の小規模校のみなさんも、この機会にぜひご応募ください。

授業内容

ロボットとのふれ合いをきっかけとして、学習への前向きな気持ちや知的好奇心を引き出し、小中学校におけるキャリア教育、プログラミング教育に貢献します。児童生徒のみなさんにとって、本活動がロボットとの楽しい思い出となり、プログラミングとの良き出会いとなるよう、参加型の授業構成としています。

＜授業時間＞

1 コマ（45 分~50 分）

＜授業シナリオ＞

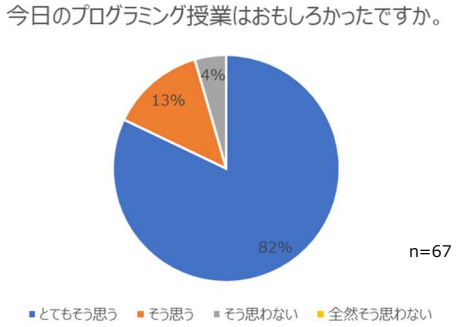
1. ロボットプログラマーのお仕事紹介
2. プログラム開発、実証実験ってどういうことをするの？（中学生のみ）
3. ロボットってどうやって動くの？
4. ロボットから見たみんなは、どういう風に見えるのかな？
5. ロボットに好きな言葉をしゃべらせてみよう
6. おしゃべりの後にジェスチャーをつけてみよう
7. おしゃべりとジェスチャー、場合によって使い分けてみよう
8. おしゃべりやジェスチャーを繰り返してみよう
9. ロボットといっしょに歩いてみよう
10. 質疑応答

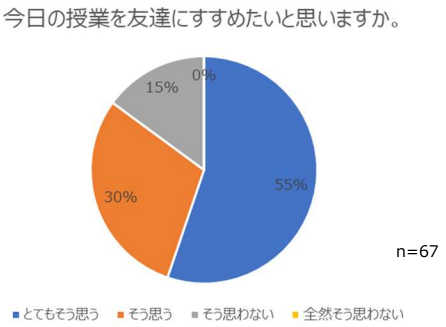
※3-8 は、プログラムの開発画面（フローチャート）をモニターで映しながら、エンジニアが、その場のご意見を取り入れて即興でアプリケーションを作成し、ロボットの動きや言葉に反映されていることを確認していきます。児童生徒のみなさんが、実際にプログラミングを行うわけではありませんので、ご了承ください。

※授業シナリオは、日々、改善しています。実施の際のシナリオとは異なる場合がありますので、ご容

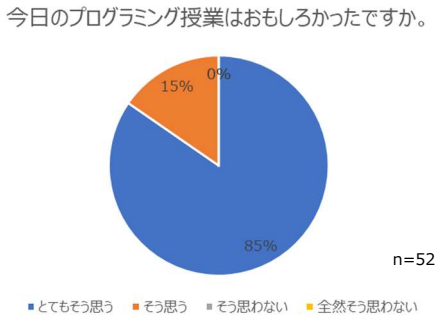
救ください。

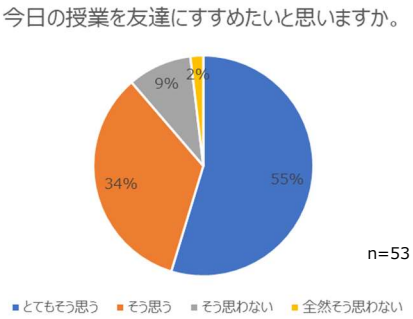
・長崎県五島市立福江小学校での様子





・長崎県五島市立翁頭中学校での様子





<u>募集要項</u>

募集内容は、以下をご確認ください。

対象学年：小学校 4 年～中学 3 年生

対象人数：1 回あたり 35 名程度まで

募集期間：2021 年 8 月 17 日（火）～2021 年 9 月 30 日（木）

授業実施期間：2021 年 9 月 1 日（水）～2022 年 3 月 31 日（木）
ご準備いただくもの：HDMI 接続のモニターもしくはプロジェクター
費用：無償（写真撮影、アンケートにご協力ください。）
※ロボットとふれ合うため、1 クラス程度の人数を上限の目安とさせていただきます。
対象人数が多数の場合は、1 日で複数回実施するなど柔軟に対応しますので、ご相談ください。
人数の下限はございません。複式学級での実施も可能です。
※応募多数の場合は、本活動の趣旨を踏まえ、よりロボットと接する機会が少ないと推察される、
地方や小規模校を優先させていただくことがありますので、ご了承ください。

応募方法

開催をご希望の方は、メールにてご連絡ください。
【 送付先アドレス：robodev@dcs.co.jp 】
※宛先：三菱総研ＤＣＳ株式会社　デジタル企画推進部　ロボット特別授業担当

件名：ロボット特別授業希望（学校名　例：○×小中学校）
本文：・学校名　・住所
・メールアドレス　・電話番号
・窓口ご担当者様氏名　・役職名
・対象学年、人数（検討中の場合は、その旨お知らせください。）
・授業実施希望月または期間（検討中の場合は、その旨お知らせください。）
・その他ご要望、ご連絡事項など

■三菱総研ＤＣＳについて

三菱総研ＤＣＳは、1970 年の創立以来、銀行・クレジットカード等金融関連業務で豊富な実績を有する IT 企業です。2015 年にはインターネットを通して学校と受験生を繋ぐ入試関連サービス「miraicompass」を構築、学校向けのイベント予約、資料請求、インターネット出願などのサービスを提供しています。全国で 1,000 校近くの小学校・中学校・高等学校と延べ 180 万人の受験生・保護者の方にご利用いただいています。

また、2016 年よりコミュニケーションロボットへの取り組みを開始し、複数の企業への受付ロボットの設置を行う一方、2018 年からは高齢者やこども向けのニーズを発掘し、新たなサービス提供に向けた活動を開始しています。2019 年度には、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構(AMED)の「ロボット介護機器開発・標準化事業（開発補助事業）」の採択を受け、介護分野向けの開発を本格化するとともに、教育現場における活用支援についても検討を進めています。

＊当プロジェクトは、ソフトバンクロボティクスの「NAO」を活用し、当社が独自に実施しています。

■本リリースに関するお問い合わせ先

三菱総研ＤＣＳ株式会社
〒140-8506 東京都品川区東品川四丁目 12 番 2 号
・当リリースに関して　広報部
TEL: 03-3458-8214　E-mail: kouhou@dcs.co.jp　（広報お問い合わせフォーム）

・ロボティクスの取り組みについて
URL: https://www.dcs.co.jp/technology/report/robotics3/index.html
URL: https://www.dcs.co.jp/news/2020/201005.html